



担任 梅竹麻

園庭のつばきが美しく、新緑の若葉にすがすがしさを感ずる季節になりました。

のぎく組になって1ヶ月が過ぎ、お子さんたちは新しい生活のリズムにも徐々に慣れ、元気いっぱい登園して来て、笑顔もたくさん見せてくれるようになりました。

のぎく組さんは、今うさぎ組になって遊んでいます。

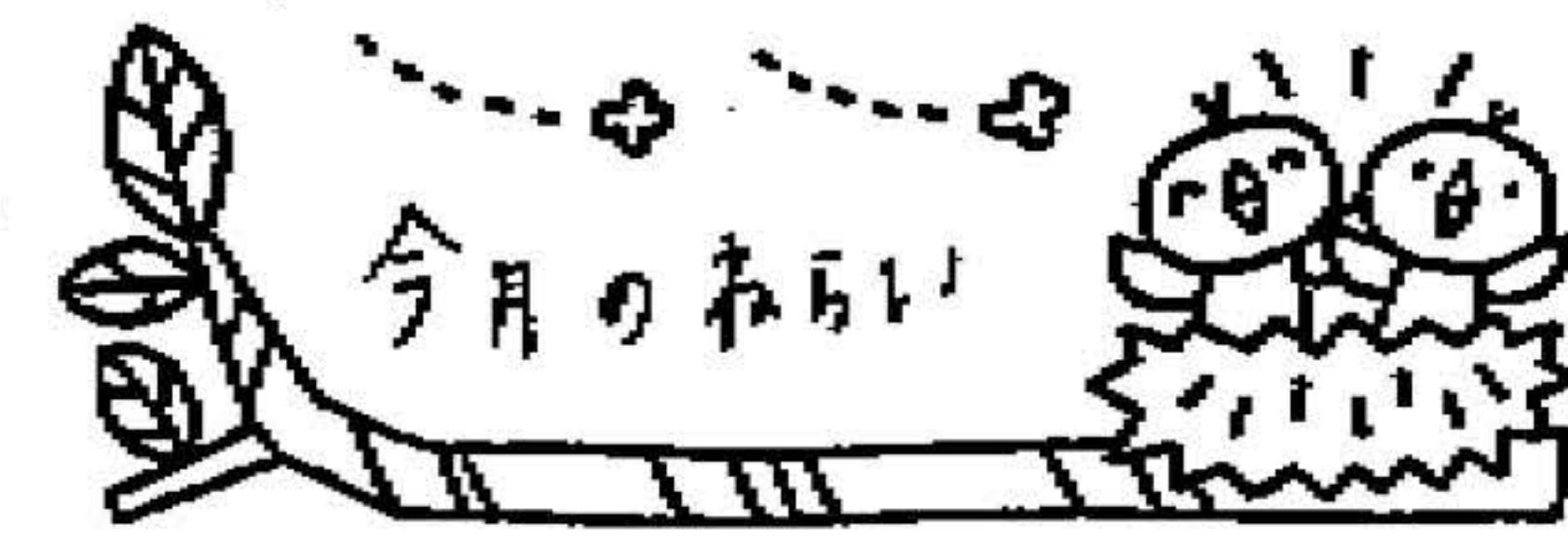
園庭のチューリップが咲いていた頃は、「チューリップさんおはよう」囀ちやうだーいと蜜もとって食べる真似をしたり、雨の降った後では、「お水飲みようね」と喜ぶ可愛い姿も見られます。また、ちやうち虫が跳んでいると、「待って待って」と追いかけたり、てんとう虫さんやナメクジさんと触れ合い、身近な虫さんへの興味や関心が、いっぱいのお子さんたちです。

また、大好きなうさぎ組にごちそうの葉っぱを持っていくと、「ごはん持ってきたよー」「まだいる、ちり」と言って、何度も葉っぱを取りに行ったり、優しく声をかけ楽しくうさぎ組と遊んでいます。

色々なことに興味を持って好奇心いっぱいのお子さんたちが

キラキラと輝く瞳と、その笑顔も大切にしながら、

今も豊かな自然の中で、もっと活動的にのびのびと楽しくあそんでいきたいと思っています。



・色々なお話を読み中で、イマジキもふくらませ、春の自然に触れて、楽しくあそぶ中で、お花さん、虫さん、小動物と親しみ、優しい心も育てよう
又、足腰を強くしよう。



自分でがんばってます!!



今までは、オムツやズボン着脱や着替えをお父さんやお母さんにしてもらっていたお子さんたちが、最近では、オムツズボンの着脱やズボンの裏返し、服の着脱が一人でもできるように頑張っています。思うようにできないときもあつますが、それでも頑張ってきたときは、「できたよ」と言って、とても嬉しそうなお子さんたちです。思はずできたときの喜びは、小さなお子さんにとって大きな自信に繋がると思います。時間がかり、つい手伝ってあげたくなると思いますが、ご家庭でもお子さんが自分で着脱する様子を温かく見守ってあげてください。



・今月からパンツで過ごしていきたいと思っています。始めは、失敗すること多いと思いますが、4~5枚パンツとズボンの準備をお願いします。パンツは、トレーニングパンツではなく、普通のパンツをお願いします。